

センター4 初期議会・条約改正・日清戦争

【近代 05】(2007 年・本)初期議会。

1. 政府は詔勅により、民党の反対を抑え、予算を成立させた。
2. 第1回帝国議会では、自由党の一部が予算成立に協力した。
3. 民権派の再結集に対して、政府は超然主義の立場を声明した。

答➡

【近代 05 解答】[3→2→1] 3. 大日本帝国憲法発布(1889 年)の翌日、超然主義演説を行ったのは黒田清隆首相。2. 第1回帝国議会のときの内閣総理大臣は山県有朋(第1次)。1. 建艦詔勅により軍事費増に成功したのは第2次伊藤博文内閣。

初期議会 ➡ 第一議会、第二議会、第2回総選挙の内容が問われるぞ！

議会	首相	事項
	黒田清隆	衆議院議員選挙法制定 1889 【 25 歳 】以上男子・直接国税【 15 円 】以上納入者に選挙権 【 超然主義 】…政府の政策は政党の意向に左右されない
第一議会	山県有朋	第1回総選挙 1890…民党(反政府系)が過半数以上 山県首相は軍事費の拡大を要求 民党側は「【 民力休養 】・【 政費削減 】主張して反発 →政府が民党の一部を買収し、一部予算案を可決
第二議会	松方正義	民党は軍艦建造費の予算削減を主張 政府は軍艦建造費を含む予算案を主張 →対立…【 樺山資紀 】海相の蛮勇演説→予算削減 →政府が民党の予算削減に同意せず、衆議院解散
第三議会		【 品川弥二郎 】内相らの選挙干渉→民党勢力は覆せず 第三臨時議会も予算案対立、選挙干渉非難で総辞職
第四議会		松方内閣の退陣
第五議会	伊藤博文	予算削減→【 建造詔勅 】で予算成立 条約改正交渉で対立構図が変わる 政府・自由党(条約調印賛成派) 改進黨・国民協会など(条約調印反対派) →【 対外硬派連合 】 解散に次ぐ解散
第六議会		日清戦争勃発により政争中止

【近代 06】(2004 年・追)欧米文化の摂取。

1. 岩倉具視を全権大使とする遣外使節団が、欧米に向けて出発した。
2. 多くの外国人教師を指導者として招き、東京大学が開設された。
3. 鹿鳴館が、外国要人接待の社交場として使用された。

答➡

【近代 06 解答】[1→2→3] 1. 岩倉使節団は、廃藩置県(1871 年)直後に派遣され、条約改正の予備交渉とともに欧米を視察した。2. 東京大学は開成学校と医学校を併合して設立され(1877 年)、西洋の知識を学んだ。3. 鹿鳴館は井上外相の欧化政策の中で建設された(1880 年代)。

【近代 07】(2001 年・本・改)明治期のアジア外交。

1. 天津条約が結ばれ、日清両軍の朝鮮からの撤兵などが定められた。
2. 日本は江華島事件を機に朝鮮との間で日朝修好条規を結んだ。
3. 朝鮮で国王の父大院君が閔氏一族から政権を奪おうとし反乱を起こしたが失敗した。

答➡

【近代 07 解答】[2→3→1] 2 日朝修好条規(1876)の締結により朝鮮を開国させた。その後、親日開化派の台頭から攘夷派の大院君が壬午軍乱(1882)を起こした。朝鮮の独立党による甲申事変(1884 年)に日清両国が介入し、日清関係が悪化したが天津条約(1885 年)で調整した。

●条約改正

担当者	首相	交渉内容など
【 岩倉具視 】		1871～73【 岩倉使節団 】
【 寺島宗則 】		【 関税自主権 】回復を主眼 アメリカ賛成、イギリス・ドイツ反対で失敗
【 井上馨 】	伊藤博文	【 欧化主義 】政策→鹿鳴館の建設、政府部内の反対 領事裁判権の回復、関税自主権の一部回復を主眼 改正草案…回復後、内地雑居・法典整備・過半数の外国人 裁判官任用 1866※【 ノルマントン号事件 】→条約への不満拡大 国内の反発→ボアソナード・谷千城農商務省 【 三大事件建白運動 】→井上、外相辞任
【 大隈重信 】	黒田清隆	領事裁判権の回復、関税自主権の一部回復を主眼 米・露と条約調印 「…外国人裁判官の任用を大審院に限る…」がスcoop 大隈暗殺未遂で片足を失う→黒田内閣総辞職
【 青木周蔵 】	山県有朋 松方正義	領事裁判権の回復と関税自主権の一部回復を主眼 方針転換→外国人裁判官を大審院に任用しない など イギリスと交渉妥結…ロシアの東アジア進出に警戒 【 大津事件 】で辞任 →犯人の津田三蔵は法律に基づき無期徒刑
【 陸奥宗光 】	伊藤博文	1894【 日英通商航海条約締結 】…自由党の支持を受ける 領事裁判権撤廃、関税自主権の一部回復、居留地の廃止、 相互対等の最恵国待遇、1899 年発効で有効期間は 12 年
【 小村寿太郎 】	桂太郎	1911【 日米通商航海条約 】締結 →関税自主権の回復に成功

【近代】2009 追

日清戦争の講和条約に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 条約交渉の日本全権は伊藤博文・陸奥宗光であった。
- ② 日本は台湾と澎湖諸島を割譲させた。
- ③ 日本は遼東半島を割譲させたが、のちに返還した。
- ④ 日本は清からの賠償金をもとに官営富岡製糸場を設立した。

●日清戦争

1880年代 朝鮮問題	<p>朝鮮問題 開国後の朝鮮…貿易は日本の輸出超過、米の買い付けで朝鮮国内は米不足</p> <p>1882★【壬午軍乱】 ⇒親日派の閔妃一族に対し、守旧派兵士が大院君を担いでクーデター 【澆物浦】条約後、閔妃派は清とのつながりを強める</p> <p>1884★【甲申事変】 ⇒閔氏親日派から親清派に転じたことに注目 閔妃政権(親清派)と【独立党】(親日派、【金玉均】ら)の対立 清仏戦争後にクーデター、清の干渉で失敗 漢城条約(1885、朝鮮)</p> <p>1885【天津条約】…伊藤博文と李鴻章 日清両軍の朝鮮撤退、将来の出兵時は相互通告 日本国内の世論の転換…福沢諭吉の【脱亜論】</p>
1890年代 日清戦争	<p>1889【防禁令】事件…朝鮮で凶作、大豆・米の対日輸出禁止で打撃 ⇒賠償金支払いで承認</p> <p>1894★【甲午農民戦争】(朝鮮) ⇒東学が農民を率いて大規模な反乱に発展 清が救援出兵、日本も対抗して出兵 ↓終了後も両軍が対峙</p> <p>1894★【日清戦争】…豊島沖海戦などで開戦→宣戦布告 平壤の戦い、黄海海戦、大連・旅順占領、威海衛占領 戦局…日本の圧倒的優位、政党の政府批判中止、戦費は約2億円</p> <p>1895【下関条約】 ⇒日本側全権—伊藤博文首相、陸奥宗光外相 清国側全権—【李鴻章】</p> <p>内容 清国は朝鮮独立の承認、【遼東半島】・【台湾】・澎湖諸島の割譲、賠償金【2億両】(3億1千万)支払 沙市、重慶、蘇州、杭州の開港</p>

●日清戦争後の議会

第2次【 伊藤 】	【 自由党 】と提携、【 板垣退助 】内務大臣 ⇒軍備拡張をめざす政府は政党を無視できなくなったのだ。
第2次【 松方 】	【 進歩党 】と提携、【 大隈重信 】外務大臣
第3次【 伊藤 】	地租増徴案 提出⇒自由・進歩両党の反発⇒【 憲政党 】の結成 ⇒地租を払っているのは地主たちのみ
第1次【 大隈 】	初の政党内閣 、憲政党与党、大隈外相兼任・板垣内相(【 隈板内閣 】)
第2次【 山県 】	1898 地租増徴案可決 ⇒2.5%⇒【 3.3% 】へ 1899【 文官任用令 】改正⇒政党員が官僚に進出するのを防ぐ 1900【 軍部大臣現役武官制 】⇒陸海軍大臣は

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

【近代 08】(2001 年・本・改)綿糸紡績業。

1. 紡績女工などを保護するため、工場法が、さまざまな例外規定を持ちつつも実施された。2. 綿糸紡績業は、朝
2. 鮮・中国への輸出を伸ばし、その結果綿糸輸出量は輸入量を上回った。3. 綿糸生産の増大をはかるため臥雲辰致がガラ紡を発明した。

答➡

【近代 08 解答】[3→2→1] 3. ガラ紡は、殖産興業政策の一環として行われた内国勸業博覧会(1877 年)に出品された。2. 綿糸輸出量が輸入量を上回った(1897 年)のは日清戦争後である。工場法制定(1911 年)は第 2 次桂太郎内閣のこと。

●産業革命

【近代 09】(2008 年・本)第一次世界大戦。

1. シベリア出兵を行った。
2. 中国政府に二十一カ条の要求を行った。
3. 日英同盟を理由にドイツに宣戦布告した。

【近代 09 解答】[3→2→1] 第一次世界大戦がはじまると、第 2 次大隈内閣は 3 日英同盟を理由に参戦した。その後、これを中国権益確立の好機とみて 2 二十一カ条の要求を中国政府に突き付けた(1915)。次の寺内内閣はロシア革命への干渉に乗り出し、1 シベリア出兵を断行(1918)した。

【近代 10】(2009 年・本)普選運動の展開。1. 日本初の社会主義政党が結成され、普通選挙の実現をかかげた。2. 第二次護憲運動が展開された。3. 選挙権の納税資格が直接国税3円以上に引き下げられた。

【近代 11】(2011 年・本)昭和初期の経済。1. 浜口雄幸内閣によって金解禁が断行されたが、同じころ世界恐慌が日本にも波及した。2. 片岡直温蔵相の失言をきっかけに、金融恐慌が起こった。3. 関東大震災により、決済不能になったとみなされる震災手形が現れた。

【近代 11 解答】[3→2→1] 3 第 2 次山本内閣は関東大震災の処理を進めたが震災手形問題が残存し、2 第 1 次若槻内閣の片岡蔵相の失言により取り付け騒ぎがおこった(金融恐慌)。1 浜口内閣は為替相場を安定させ、貿易振興をはかり、金解禁を断行した(1930)が、世界恐慌に巻き込まれた。

【近代 12】(2009 年・本)軍縮の展開。1. 国策の手段としての戦争の放棄を約した不戦条約に調印した。2. 補助艦の総保有量(トン数)を英・米の約7割とすることに合意した。3. 主力艦保有量(トン数)を英・米の5分の3に制限することに合意した。

【近代 12 解答】[3→1→2] 3. 高橋是清内閣の時、ワシントン海軍軍縮条約(1922)で主力艦の保有制限に合意した。1. 田中義一内閣の時、パリで不戦条約に調印した(1927)。2. 浜口雄幸内閣の時、ロンドン海軍軍縮条約(1930)で補助艦の保有制限に合意した。

【近代 13】(2010 年・本)政商の成長。1. 開拓使官有物払下げが批判を招き、中止された。2. 前蔵相と三井財閥の幹部が、血盟団員に殺害された。3. 三菱の岩崎弥太郎が、台湾出兵の際に軍事輸送を請け負った。

【近代 13 解答】[3→1→2] 3. 岩崎弥太郎は明治初期の台湾出兵(1874)の軍事輸送で三菱の基礎を築いた。1. 開拓使長官黒田清隆の政商五代友厚への官有物払い下げが問題となり、明治十四年の政変につながった。2. 血盟団事件(1932)は昭和初期で犬養毅内閣の時。

【近代 14】(2008 年・本)軍部の台頭。1. 関東軍が、柳条湖で満鉄の線路を爆破した。2. 陸軍の青年将校らが、部隊を率いて政府要人や重要施設を襲撃した。3. 海軍の青年将校らが、犬養毅首相を射殺した。

【近代 14 解答】[1→3→2] 1. 第 2 次若槻内閣(民政党)の時、柳条湖事件(1931)から満州事変が始まった。3. 五・一五事件(1932)で犬養毅首相が暗殺されて、戦前の政党内閣は最後となった。2. 岡田内閣の時、陸軍皇道派の青年将校らにより二・二六事件(1936)が起こった。

【近代 15】(2009 年・本) 1. 日本軍が中国の南京を占領するに際して、捕虜や非戦闘員を殺害する事件が起きた。2. 中国東北部での日本軍の活動に対して国際連盟からリットン調査団が派遣された。3. 関東軍参謀河本大作らが、中国軍閥の一人である張作霖を、奉天郊外において爆殺した。

【近代 15 解答】[3→2→1] 3. 田中義一内閣の時、張作霖爆殺事件が起こった(1928)。2. 満州事変の際、中国の提訴により国際連盟はリットン調査団を派遣した。1. 日中戦争の際に起こった南京大虐殺(1937)のこと。

【近代 16】(2002 年・本)日中戦争以降。1. 日本は、援蔣ルートを断ち切るため、フランス領インドシナ北部に進駐した。2. 近衛首相は、「国民政府を相手とせず」との声明を発表した。3. アメリカが、石油の対日輸出を禁止した

【近代 16 解答】[2→1→3] 2. 近衛声明で日中戦争の和平交渉の道は閉ざされた(第 1 次近衛内閣)。1. 第 2 次近衛内閣、南進策を進め北部仏印へ進駐(1940)した。3. 第 3 次近衛内閣、日米交渉を進める一方で日本が南部仏印へ進駐(1941)したため、アメリカは石油の輸出禁止をした。

【近代 17】(2004 年・追)日中・太平洋戦争。1. 日本軍が、マレー半島に奇襲上陸した。2. 大都市では戦局の悪化にともなって集団で学童疎開が行われた。3. 北京郊外で日本軍と中国軍の衝突事件が起こり、日中戦争がはじまった。

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

【近代 17 解答】[3→1→2] 3. 第 1 次近衛内閣、盧溝橋事件(1937)より日中戦争が始まった。1. 東条英機内閣、真珠湾攻撃とほぼ同時に始まったマレー半島上陸により、太平洋戦争が始まった(1941)。2. サイパン島陥落(1944)後、本土空襲が本格化し、学童疎開が始まった。

【近代 18】(2004 年・本)近代の教育。1. 大学令が公布され、公立・私立大学の設立が認められた。2. 宇垣一成陸相の下で、中等学校以上に軍事教練が導入された。3. 義務教育の年限が4年から6年に延長された。

【近代 18 解答】[3→1→2] 3. 明治末期に小学校の義務教育が6年となり、義務教育が普及した。1. 大正時代には、新中間層の台頭から、原内閣が高等教育機関の拡充をはかり大学令を公布(1918)した。2. 加藤高明内閣の宇垣陸相の下、軍縮が行われ、軍事教練が始まった。

【近代 19】(2006 年・本)西洋の建築。1. 日本初のビザンティン様式建築の、ニコライ堂が建設された。2. ガラス戸や応接間などを備えた、文化住宅が建設された。3. 和風土蔵造りに洋風の八角の塔を上げた、開智学校(長野県松本市)が建設された。

【近代 19 解答】[3→1→2] 3. 開智学校は明治初期の小学校建築の代表的遺構。1. ニコライ堂はイギリス人コンドルの設計により明治中期に建設された。2. 文化住宅は大正時代の中間層の住宅。

【現代 01】(2011 年・追)吉田内閣。

1. 朝鮮戦争勃発前後、共産主義者やその支持者を職場から追放するレッド＝ページが行われた。
2. MSA 協定締結と同年、防衛庁が設置され、保安隊が自衛隊に改組された。
3. 教育基本法制定と同年、地方自治法が制定され、都道府県知事が公選された。

答➡

【現代 01 解答】[3→1→2] 3. 五大改革－教育基本法(1947 年)は第 1 次吉田内閣。1. 朝鮮戦争(1950～53 年)こともなうレッドページは第 3 次吉田内閣。2. 講和後の自衛隊創設(1954 年)は第 5 次吉田内閣。※基本的に第 1 次吉田内閣と第 2～5 次吉田内閣の区別ができればよい。

【現代 02】(2012 年・本)

1. 米航空機の売り込みをめぐる収賄容疑により、前首相が逮捕された。
2. 昭和電工事件が発覚して、片山哲内閣から 2 代続いた 3 党連立内閣が倒れた。
3. 造船疑獄事件をめぐる首相への批判が高まり、戦後初の長期政権が崩壊した。

答➡

【現代 02 解答】[2→3→1] 2. 昭和電工事件により芦田均内閣は総辞職。3. 造船疑獄事件は(第 5 次)吉田茂内閣(戦後初の長期政権よりの)とき。1. ロッキード事件(米航空機の売り込みをめぐる収賄容疑)は三木武夫内閣(前首相は田中角栄)

【現代 03】(2004 年・本)

1. 日ソ共同宣言によってソ連との国交が正常化された。
2. 最初の先進国首脳会議(サミット)が開かれ、日本もこれに参加した。
3. IMF8 条国に移行し、いっそうの貿易と資本の自由化を進めた。

答➡

【現代 03 解答】[1→3→2] 1. 日ソ共同宣言(1956)は鳩山一郎内閣の時。3. 高度経済成長の中で、IMF8 条国に移行(1964)したのは池田勇人内閣の時。2. オイルショックによる世界的不況を背景にフランスでサミットが行われた。三木武夫内閣の時。

【現代 04】(2012 年・追)

1. 世界不況への対応を協議するため、先進国首脳会議(サミット)がはじめて開催された。
2. 沖縄返還協定が調印され、翌年の協定発効をもって沖縄の日本復帰が実現した。
3. 東京オリンピックの開会にあわせて、東海道新幹線が東京・新大阪間で開通した。

答➡

【現代 04 解答】[3→2→1] 3. 東京オリンピック(1964 年)・東海道新幹線の開通は 1960 年代半ば池田勇人内閣。2. 沖縄返還協定が締結(1971 年)は佐藤栄作内閣。1. オイルショックへの対応を協議する第 1 回のサミット(1975 年)は三木武夫内閣。

【現代 05】(2010 年・本)戦後の社会。

1. 東海道新幹線の開通により、東京・大阪間の移動時間が大幅に短縮された。
2. 「列島改造」政策が打ち出され、東京・大阪と全国の地方都市とを結ぶ高速道路網の整備が提唱された。
3. テレビ放送が開始され、白黒テレビの販売が始まった。

答➡

【現代 05 解答】[3→1→2] 3. テレビ放送の開始は 1953 年。白黒テレビは「三種の神器」の一つで高度経済成長の前半に普及。1. 東海道新幹線は、東京オリンピックと同年(1964 年)で池田勇人内閣。高度経済成長のさなか。2. 「列島改造」政策は、高度経済成長が終わる田中角栄内閣。

【現代 06】(2001 年・追)高度経済成長後。

1. 円の変動相場制への移行
2. 国鉄の分割・民営化
3. 第二次石油ショック

答➡

【現代 06 解答】[1→3→2] 1. ドル＝ショック(1971 年)の後、1873 年に変動相場制に移行した。第一次石油ショックと同年で田中角栄内閣のとき。3. 第二次石油ショック(1978 年)は大平正芳内閣のとき。2. 国鉄の分割民営化は中曽根康弘内閣のとき。

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

【その他 07】(2012 年・本)文化財の保護。1. 法隆寺金堂壁画が焼損したことを契機に、文化財保護法が制定された。2. 原爆の惨禍を伝える原爆ドームが、全人類の文化遺産として、世界遺産に登録された。3. フェノロサが、日本の伝統美術の保存と復興を説いた。

【その他 07 解答】[3→1→2] 3. アメリカ人のフェノロサ東京大学の講師をつとめたのは明治時代。1. 太平洋戦争後、間もなく、法隆寺金堂壁画焼損(1949)を契機に、文化財保護法(1950)が制定される。2. 原爆ドームが世界遺産に登録されたのは 1996 年のこと。

【その他 06 解答】[2→1→3] 2. 東京府は江戸を改称した明治初期(1868)に置かれる。1. 市制・町村制(1888)制定は明治憲法の制定過程で、府県制・郡制(1890)制定とともに進められた。3. 美濃部亮吉が東京都知事に当選した(1967)のは高度経済成長のころ。

【その他 06】(2006 年・本)東京について。1. 市制・町村制が制定され、東京市が設置された。2. 東京府が置かれ、その長として新たに東京府知事が任命された。3. 美濃部亮吉が東京都知事に当選した。

【その他 05】(2007 年・本)日本の伝統文化。1. 塙保己一は、日本の古典史料の刊行を進めた。2. 柳田国男は、民間伝承を研究し、日本民俗学の基礎をすえた。3. 岡倉天心らは、日本美術院を結成して伝統美術の発展をはかった。

【その他 05 解答】[1→3→2] 1. 江戸時代のこと。国学者塙保己一は『群書類従』を編纂した。3. 岡倉天心は、明治中期、東京美術学校設立(1887)に尽力し、日本美術院を結成(1898)した。2. 柳田国男は、明治末から大正時代にかけて『遠野物語』を出すなど民俗学の基礎を築いた。

【その他 04】(2006 年・追)京都の自治組織。1. 町年寄などの代表が、町法にもとづいて町を運営した。2. 町内会・隣組が設置された。3. 『耶蘇会士日本通信』に町衆の自治の具体像が描かれた。

【その他 04 解答】[3→1→2] 3. 戦国時代のこと。『耶蘇会士日本通信』で有名なのは堺の町を紹介したガスノバル=ヴィレラの書簡。1. 江戸時代のこと。2. 隣組は大政翼賛会(1940 年に組織)の末端組織。

【その他 03】(2011 年・追・改)室町以降の宗教。1. 本願寺の顕如が諸国の門徒に織田信長への反抗をよびかけ、各地で一向一揆が展開した。2. 神道や南学などの影響を受けた山崎闇斎が、垂加神道を唱えた。3. 日蓮宗の信者と、延暦寺が衝突する天文法華の乱が起こった。

【その他 03 解答】[3→1→2] 3. 天文法華の乱(1532)は 16 世紀前半。1. 織田信長と本願寺の戦いである石山合戦(1570~80)は 16 世紀後半。2. 山崎闇斎が垂加神道を唱えたのは江戸時代(17 世紀)。

【その他 02】(2011 年・本)動物の作品。1. 動物を擬人化して当時の社会を風刺した『鳥獣戯画』が描かれた。2. 「見ざる言わざる聞かざる」の三猿などで知られる日光東照宮が造られた。3. 狩野永徳が、障壁画の代表作『唐獅子図屏風』を描いた。

【その他 02 解答】[1→3→2] 1. 『鳥獣戯画』は平安末期文化の作品。3. 『唐獅子図屏風』は桃山文化の作品。2. 日光東照宮は寛永文化の作品。

【その他 01】(2008 年・本)農業技術の歴史。1. 脱穀用の千歯扱や選別用の唐箕が広く用いられた。2. 石包丁による穂首刈りが広く行われた。3. 肥料として草木灰が普及しはじめた。

【その他 01 解答】[2→3→1] 2. 弥生時代のこと。3. 中世(鎌倉時代)のこと。1. 江戸時代のこと。